

平成 29 年度 地域ケアプラザ事業報告書

■ 施設名

横浜市大岡地域ケアプラザ

■ 事業報告

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのように行ったのか、具体的に記載してください。

以下、事業実施評価との共通部分

1 全事業共通

(1) 地域の現状と課題について

大岡地域ケアプラザのエリアである本大岡地区の高齢化率は 25.3%（平成 29 年 3 月末日、南区データ）、井土ヶ谷地区の高齢化率は 28.5%となっており、年々少しずつ両地区とも高齢化が進行しています。

両エリアの課題としては、高齢者本人のみならず、本人を取り巻く家族の問題、孤立化の問題、経済的な問題など様々で、地域に寄せられる相談も「キーパーソン」不在の高齢者の増加や行政、地域、また様々な関係機関等と連携しなければならないような相談が増えています。

また、要支援等軽度者のサービス提供においては、地域の介護事業所等の受け皿が不足し、加えて地域におけるインフォーマルなサービスの整備も十分でない中、介護予防、自立支援といったことにどのように官民が一体となって取り組んでいけるのかが大きな課題と感じています。

(2) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- ・地域の福祉・保健の窓口として、南区役所と連携を深めながら対応してきました。特に状況の込み入っている方々の相談・対応については様々な関係先と連携を深め、慎重に、また出来る限り迅速に対応してきました。
- ・井土ヶ谷の出張相談については、月に 3 回開催していますが、2 週目は「元気づくりステーション」、3 週目は「民生委員が主体の茶話会」というように、従来の相談にプラス機能をもたせ開催しました。

(3) 各事業の連携

- ・介護予防事業に関しては「地域包括」と「生活支援」と「地域交流」の 3 者が連携して事業を進めてきました。また、認知症事業においては、「地域包括」と「生活支援」が連携してキャラバンメイトのサポートを行うなど、各事業の担当者が連携して事業を進めてきました。

(4) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・職員とは目標設定面接、中間期振り返り面接、評価面接と3回定期的に面談の場を持ち、目標の進捗状況等の確認を行ってきました。
- ・地域包括支援センター、居宅介護支援事業においては、自事業所のサービスや特定の事業所のサービスに偏ることがないように、幾つかの選択肢を提示しながら、公正・中立の確保を保ちました。

(5) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・本大岡地区、井土ヶ谷地区のそれぞれの関係者、関係団体等と様々な事業や会議、研修などを通して連携を図り、幅広くネットワークを構築してきました。
- ・障がい者の関係においても、南区障がい児者団体連合会、生活支援センター、地域の作業所、また近隣の横浜国立大学特別支援学校などとも連携を図り、サロンでのボランティア活動の参加などの交流を通してネットワーク作りに努めました。

(6) 区行政との協働

- ・第3期南区地域福祉保健計画の推進にも南区役所、南区社会福祉協議会と連携し、参画してきました。
- ・地区社協だけでなく、単一町内会主催の異世代サロンや高齢者サロンのサポートを行ってきました。
- ・地域支援チームの関わりでは、担当地区の会議に出席し、地域の現状や人的資源の情報提供なども行ってきました。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

- ・地域活動交流事業の主たる目的である「介護予防への取り組み」「ボランティアの発掘・育成」に重点を置き、自主事業を進めてきました。
- ・既存の自主事業である「月曜サロン」においてもリニューアルを図り、参加者自身が企画運営にも参加できるようなものへと見直しをしています。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・施設の利便性の良さを最大限に活かし、高齢、子育て、また障がいの団体など地域の様々な福祉・保健の団体登録を進めてきました。
- ・「マタニティ・ヨガ」の卒業生が新しい自主グループを立ち上げていますが、そのようなサポート、フォローも行っています。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・「ボランティア・カレッジ」も3年目を迎え、ケアプラザに普段あまり馴染みのないような一般の方も興味を覚えるようなテーマをと考え、今回は「コグニサイズ」を実施しました。
- ・横浜国大特別支援学校との連携の中で、高等部の生徒たちが毎月「月曜サロン」にボランティアとして参加してくれています。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・南区役所、南区社会福祉協議会と連携を密にして、高齢、子育て、障がい等に関する情報の更新を行ってきました。
- ・本大岡地区、井土ヶ谷地区それぞれで開催している高齢者サロン、子育てサロン等の情報を順次、広報誌「おおおか通信」の中で取り上げ、地域の方々にそれぞれのサロンの特徴などを目に見える形で周知をしてきました。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- ・地域包括支援センター職員、地域活動交流事業職員等のサポートを得ながら、「関係者のネットワーク化」「地域に不足する生活支援サービスの創出」「サービスの担い手の養成」「ニーズとサービスのマッチング」などについて幅広く検討してきましたが、特に当該エリアにおいて不足している生活支援サービスの創出に向けて、関係機関も巻き込みながら実施に向けた検討を進めてきました。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ・1層を含め、区内の生活支援コーディネーターとは連絡会だけではなく些細な疑問でも連絡が取りあえる良好な関係性を築けており、情報の交換を行ってきました。
- ・本大岡地区、井土ヶ谷地区における高齢者サロン等に出向き、会長、民生委員等の担い手の方々との連携を密にすることにより、課題の抽出や解決に向けたアドバイスを行ってきました。

(3) 連携・協議の場

- ・「地域ケア会議」を通して、地域の課題を把握し、区役所、地域の方々、関係機関の方々と協力して解決に向けた取り組みを検討してきました。
- ・新たな高齢者の居場所作りのために、地域の関係者や地域の事業所等と協議の場を持つことを進めてきました。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・「ちょっとボランティア交流会」や「生活支援みなみプロジェクト」に参画し、区域の課題解決に向けた取り組みに、生活支援コーディネーター、地域活動交流コーディネーターと連携、役割分担をしながら対応してきました。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

- ・白朋苑と大岡の包括エリアの境が入り組んでいるため、2つの包括支援センターと民生委員が連携して課題に取り組めるよう、定期的に情報交換と懇談の会を今年度より始めています。まずは、「顔の見える関係」作りを主としてエリアの地図を用いて懇談会を始めました。

② 実態把握

- ・大岡2丁目が連合と包括のエリアが一致していないこともあり、実態把握や関係性を深めるために、大岡2丁目の民生委員との情報交換会を定期的に行いました。
- ・地域支援チームにおいては、担当地区の会議に参加し、地区の現状や人的資源の情報提供を行いました。
- ・各種会議や出張相談、地域のサロン等で得た情報を職員会議の中で、また、日々の業務の中においても共有し、確認しフィードバックしています。

③ 総合相談支援

- ・立地条件の良さも伴って大岡地域ケアプラザには、電話での相談、来所等子どもから高齢者まで幅広い層からの相談が寄せられています。実際に相談を受ける地域包括支援センターの職員はもとより、電話対応、窓口対応の職員も含めて、親切で丁寧な対応を心がけています。
- ・地域ケアプラザから距離のある井土ヶ谷地区においては、月に3回「出張相談」を行い、多くの相談を受けました。

(2) 権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・井土ヶ谷地区の出張相談、高齢者サロン「いこい」、「みつがおかカフェサロン」において消費生活総合センターと協働し、消費者被害の講座を行いました。

② 高齢者虐待への対応

- ・南区役所高齢担当と連携し、対応を進めてきました。虐待の早期発見の大切さをケアマネジャー等にも周知してきた成果として、「虐待が疑われるような気になる方」の情報が寄せられるようになってきました。

③ 認知症

- ・大岡エリアのキャラバンメイトと定期的な連絡会を開催し、情報交換を行い、また「認知症サポーター養成講座」も連携して行いました。
- ・大岡小学校の6年生に対して、本大岡地区社会福祉協議会、南区社会福祉協議会、そしてケアプラザが連携して、「認知症サポーター養成講座」を授業の一環として実施しました。この取り組みにおいては、毎年継続の事業として実施し、児童が認知症のことを学ぶ機会の創出と若年層における認知症の啓発につなげています。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・本大岡地区、井土ヶ谷地区の民生委員、ケアマネジャー、また、地域の医師、高齢者サロンの代表者などに参加していただく「地域ケア会議」を開催し、地域における様々な「社会資源」の確認を行い、地域における良好な支援体制の基礎を築いてきました。

② 医療・介護の連携推進支援

- ・ケアプラザ協力医とケアマネジャーとの懇談会を開催しました。担当エリアの薬剤師や歯科医師にも呼びかけを行い、更なる連携、関係作りを進めていきます。

③ ケアマネジャー支援

- ・南区高齢担当と協働で、ケアマネジャーの自主グループ「あったかネット南」が企画する学習会の側面的支援を行ってきました。また、その他として新任ケアマネジャー研修、インシデントプロセス技法を用いた事例検討会、行政サービスの基礎知識についての研修を開催するなど、地域のケアマネジャーのスキルアップを図りました。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・南区在宅医療支援ネットワークの事務局として、地域の関係機関のネットワーク作りに関わってきました。
- ・南区役所、南区社会福祉協議会等と連携しながら地域ケア会議を進めてきました。また、地域における高齢者サロンの担い手や民生委員などの参加も呼びかけながら、地域における課題の共有を図り、検討を進めてきました。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- ・横浜市介護予防支援指導者研修で得た内容を踏まえ、南区の担当者と連携し、相談しながらケアマネジャー支援等を行ってきました。
- ・介護予防従事者研修については、南区と南区全包括支援センターと合同で開催しました。その後は個別の相談に応じて対応しています。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

- ・介護予防サポーターと協働して、高齢者のサロンなどにおいても介護予防体操を実施しています。
- ・当該エリアの「元気づくりステーション」「脳トレウォーキング」が地域の方々を中心に進めていけるように支援を行ってきました。

5 その他

--

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

7 施設の適正な管理について

(1) 施設の維持管理について

- ・開所し 25 年が経過しました。ケアプラザ内、また「健康プラザ」全体で設備等老朽化が目立ち、不具合も生じてきています。まずは「健康プラザ」3館で修繕・補修についての協議を行い、また南区役所とも協議を重ねながら、事故に至らぬように早目の対応を進めてきました。
- ・ケアプラザ内では「安全衛生委員会」を毎月開催し、ケアプラザの中に潜む「リスク」の洗い出しや、整理整頓、安全管理などについて見直しを進めてきました。

(2) 効率的な運営への取組について

- ・毎月の職員会議の中で、各事業毎の収支状況の確認を行い、費用対効果の考え方を全体で共有しています。それぞれの事業において、業務改善、時間管理、コスト管理の視点を持って、業務の見直しを行いました。

(3) 苦情受付体制について

- ・苦情受付窓口（受付者：社会福祉士 責任者：所長）を設置し、苦情の申し出に迅速な対応が取れるようにしました。
- ・施設内に「苦情受付担当者」「第三者委員」の氏名、連絡先等を掲示し、苦情受付窓口では収まらない苦情等の窓口としてきました。

(4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・職員全員のメーリングリストを作成し、それを小さなグループに細分化して緊急時の職員の安否確認体制をとっています。
- ・大災害時、「特別避難場所」として機能を果たすことが出来るように、職員とともに開設、運営における手順、役割分担の確認作業などを進めました。

(5) 事故防止への取組について

- ・送迎時や入浴介助時等で事故の生じやすい通所介護事業においては、実際の事故などを事例として「デイスタッフ会議」の中で、グループワークを行い、原因の究明、具体的な対策を考え、事故防止に努めました。

(6) 個人情報保護の体制及び取組について

- ・個人情報の持ち出しは原則禁止。ただし、業務上やむをえない場合においては最小限にとどめ、「持出品確認票」に記入し、他の職員とダブルチェックの上、持出可能としています。
- ・USBメモリについても「包括用」「請求用」「地域用」の3本のみ使用を許可しています。保管についてもキーボックスで管理し、鍵のかかる書棚で保管しています。
- ・個人情報を含む書類等の受け渡し時、必ず「指差し確認」「声出し確認」を徹底しました。

(7) 情報公開への取組について

- ・「介護サービス情報公表制度」に伴い、通所介護、居宅介護支援事業において公表を行いました。
- ・個人情報の開示請求があった場合は、法人の「個人情報管理規程」に則り、適正に対応しています。

(8) 人権啓発への取組について

- ・職員研修の中で、「ハラスメント研修」を実施し、ハラスメントは重大な人権侵害にあたることを職員と共有し、職場内でのハラスメントをなくしていくことを所長から宣言し、啓発を行いました。

(9) 環境等への配慮及び取組について

- ・施設内で不用となった物品、壊れて使用できない物品などの洗い出しを行い、また、文書等についても法人の規定に則り廃棄を行いました。
- ・太陽光パネルを健康プラザの屋上に設置して、災害時等の非常用の電源として準備しています。

【介護保険事業】

●指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

- ・社会福祉士 2名
- ・主任介護支援専門員 1名
- ・経験ある看護師 1名
- ・予防プランナー 2名

《目標に対する成果等》

- ・横浜市介護予防支援指導者研修で得た内容を踏まえ、南区の担当者と連携し、相談しながらケアマネジャー支援等を行ってきました。
- ・介護予防従事者研修については、南区と南区全包括支援センターと合同で開催しました。その後は個別の相談に応じて対応しています。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
191	196	185	194	196	202
10月	11月	12月	1月	2月	3月
206	211	224	217	209	217

●居宅介護支援事業

《職員体制》

- ・介護支援専門員 3名

《目標に対する成果等》

- ・利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、個々のニーズに沿ったサービスが提供されるように、事業者、関係機関と調整を行い、利用者本位の居宅サービス計画書の作成に努めました。
- ・サービス事業者の選定においては、複数の事業者の中から選択できるように、公正・中立の立場を守りました。
- ・関係機関、医療、行政等との連携を通して、「顔の見える関係」作りに努め、迅速で、適切なケアマネジメントに努めました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 居宅介護支援事業においては利用者負担はありません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・地域ケアプラザの居宅介護支援事業所として、地域包括支援センター併設の強みを活かし、支援困難ケースに対しても積極的に関わってきました。
- ・地域ケアプラザ内の他の部門（通所介護・地域活動交流・地域包括支援センター）とともに地域に潜在する課題やニーズの発掘、対応の方向性など、幅広い視点を持ち、相互に連携し対応してきました。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
91	92	96	97	91	91
10月	11月	12月	1月	2月	3月
92	93	93	94	90	91

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 介護サービス
- 給食サービス
- 入浴サービス
- 送迎サービス
- 機能訓練サービス 等

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - (要介護1) 794円
 - (要介護2) 927円
 - (要介護3) 1,064円
 - (要介護4) 1,021円
 - (要介護5) 1,338円
- 食費負担 750円

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9:10~16:15 (半角で入力 例 9:00~15:00)

《職員体制》

- 生活相談員
- 介護職員
- 機能訓練指導員
- 調理員
- 送迎車輛運転手

《目標に対する成果等》

・利用者が日常生活の中で、現在の身体機能を維持していけるように機能訓練に力を入れて取り組んできました。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

・書道、押し花、絵手紙、手芸等、ボランティアの協力を得て、幅広い選択できるレクリエーションを実施しています。

《利用者実績（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
630	684	672	685	702	670
10月	11月	12月	1月	2月	3月
683	665	672	609	642	694

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 介護サービス
- 給食サービス
- 入浴サービス
- 送迎サービス
- 機能訓練サービス 等

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 (事業対象者) 円
 (要支援1) 1,935円
 (要支援2) 3,930円
- 食費負担 750円
-
-

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9:10~16:15 (半角で入力 例 9:00~15:00)

《職員体制》

- 生活相談員
- 介護職員
- 機能訓練指導員
- 調理員
- 送迎車輛運転手

《目標に対する成果等》

・ 介護予防サービス計画書に基づいて予防通所介護計画書を作成し、利用者の生活機能の維持、向上を図ってきました。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

・ 書道、押し花、絵手紙、手芸等、ボランティアの協力を得て、幅広い選択できるレクリエーションを実施しています。

《利用者実績（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
27	29	32	29	35	32
10月	11月	12月	1月	2月	3月
28	31	30	23	24	36

平成29年度「横浜市大岡地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)〈地域活動〉

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	13,855,888	0	13,855,888	13,855,888	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	
指定管理料充当 事業	0		0	221,000	△ 221,000	男性体操教室 サンサンクラブ体操教室
自主事業収入			0	0	0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	140,572	△ 140,572	
印刷代	0		0	0	0	なし
自動販売機手数料	0		0	0	0	なし
駐車場利用料収入	0		0	0	0	なし
その他(指定管理料充当)	0		0	140,572	△ 140,572	前年度消費税計上差額戻し
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	1,977,500		1,977,500	1,977,500	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	102,438		102,438	102,438	0	
収入合計	15,935,826	0	15,935,826	16,297,398	△ 361,572	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,770,000	0	11,770,000	10,248,342	1,521,658	
本俸	8,795,000		8,795,000	7,465,486	1,329,514	正規職員 非常勤職員
社会保険料	788,000		788,000	766,099	21,901	健康保険 介護保険
手当計	1,873,000		1,873,000	1,738,808	134,192	通勤手当、期末手当
健康診断費	70,000		70,000	28,401	41,599	健康診断
勤労者福祉共済掛金	7,000		7,000	6,744	256	ハマみらいんど
退職給付引当金繰入額	86,000		86,000	92,616	△ 6,616	所長 コーディネーター分
その他	151,000		151,000	150,188	812	退職共済掛金
事務費	633,000	0	633,000	710,142	△ 77,142	
旅費	15,000		15,000	29,651	△ 14,651	電車 バス
消耗品費	180,000		180,000	175,645	4,355	事務用品 洗剤
会議滞在費	12,000		12,000	0	12,000	なし
印刷製本費	0		0	12,618	△ 12,618	名刺 封筒
通信費	180,000		180,000	164,902	15,098	固定電話 形徳電話
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
備品購入費	110,000		110,000	104,091	5,909	指定管理者第三者評価調査料
図書購入費	0		0	0	0	なし
施設賠償責任保険	60,000		60,000	58,031	1,969	社会福祉事業者保険 業務災害補償保険
職員等研修費	3,000		3,000	2,500	500	本岡地区社協研修
振込手数料	10,000		10,000	11,185	△ 1,185	給与 外注振込手数料
リース料	30,000		30,000	27,037	2,963	複合機 AED
手数料	0		0	0	0	なし
地域協力費	10,000		10,000	46,800	△ 36,800	本大岡地区回覧板協賛広告 桜まつり協賛
その他	23,000		23,000	77,682	△ 54,682	社協年会費 FAX修理
事業費	876,000	0	876,000	671,993	204,007	
運営協議会経費	42,000		42,000	11,451	30,549	予算：指定額
指定管理料充当 事業	834,000		834,000	660,542	173,458	男性体操教室 サンサンクラブ体操教室
管理費	1,715,226	0	1,715,226	3,828,524	△ 2,113,298	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算：指定額
光熱水費	1,000,000	0	1,000,000	1,611,716	△ 611,716	電気 ガス 水道
電気料金	200,000		200,000	400,000	△ 200,000	
ガス料金	300,000		300,000	400,000	△ 100,000	
水道料金	500,000		500,000	811,716	△ 311,716	
清掃費	150,000		150,000	559,956	△ 409,956	館内清掃 外周清掃
修繕費	115,226	0	115,226	0	115,226	予算：指定額
機械整備費	30,000		30,000	48,576	△ 18,576	機会整備
設備保全費	85,000	0	85,000	220,793	△ 135,793	
空調衛生設備保守	30,000		30,000	51,468	△ 21,468	設備点検 フロン排出規制簡易点検
消防設備保守	5,000		5,000	4,048	952	消防設備点検
電気設備保守	10,000		10,000	23,132	△ 13,132	自家用電気工作物
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	19,662	△ 9,662	害虫駆除
駐車場設備保全費	0		0	0	0	なし
その他保全費	30,000		30,000	122,483	△ 92,483	エレベーター保守点検 自動ドア保守点検
共益費	20,000		20,000	57,830	△ 37,830	植栽刈込 除草
その他	315,000		315,000	1,214,427	△ 899,427	一般廃棄物収集 レジオネラ園検査 直営部分
公租公課	941,600	0	941,600	819,867	121,733	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	941,600		941,600	819,867	121,733	人件費分
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
リース対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	15,935,826	0	15,935,826	16,278,868	△ 343,042	
差引	0	0	0	18,530	△ 18,530	

自主事業費収入	834,000		834,000	221,000	613,000	予算：指定管理料に含む
自主事業費支出	834,000		834,000	660,542	173,458	男性体操教室 サンサンクラブ体操教室
自主事業収支	0	0	0	△ 439,542	439,542	⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

**平成29年度「横浜市大岡地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(特別会計)<包括・介護予防・生活支援体制整備>**

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	27,801,623	0	27,801,623	27,801,623	0	横浜市より
指定管理料(介護予防)	149,000		149,000	149,000	0	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000	0	5,789,000	5,789,000	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0	0	0	なし
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0	0	0	なし
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0	0	0	なし
自主事業収入			0	0	0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	46,000	△ 46,000	
印刷代	0		0	0	0	なし
自動販売機手数料	0		0	0	0	なし
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	なし
その他(指定管理充当分)	0		0	46,000	△ 46,000	実習生受け入れ
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	33,739,623	0	33,739,623	33,785,623	△ 46,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,271,000	0	31,271,000	35,756,485	△ 4,485,485	
本俸	18,240,000		18,240,000	20,747,578	△ 2,507,578	正規職員 非常勤職員
社会保険料	3,500,000		3,500,000	4,354,959	△ 854,959	健康保険 介護保険
手当計	8,500,000		8,500,000	9,630,133	△ 1,130,133	通勤手当 期末手当
健康診断費	50,000		50,000	46,909	3,091	正規職員 非常勤職員
勤労者福祉共済掛金	31,000		31,000	32,256	△ 1,256	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	500,000		500,000	494,088	5,912	所長 地域包括職員分
その他	450,000		450,000	450,562	△ 562	退職共済掛金
事務費	786,000	0	786,000	782,809	3,191	
旅費	30,000		30,000	37,543	△ 7,543	電車 バス
消耗品費	120,000		120,000	125,244	△ 5,244	事務用品 洗剤
会議随費	0		0	0	0	なし
印刷製本費	12,000		12,000	14,850	△ 2,850	名刺 封筒
通信費	250,000		250,000	264,022	△ 14,022	固定電話 携帯電話
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	なし
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	なし
備品購入費	29,000		29,000	28,920	80	相談用複合機
図書購入費	0		0	0	0	0
施設賠償責任保険	20,000		20,000	18,648	1,352	社会福祉事業者保険 業務災害補償保険
職員等研修費	100,000		100,000	89,382	10,618	主任介護支援専門員研修
振込手数料	10,000		10,000	11,263	△ 1,263	給与振込 外注振込手数料
リース料	90,000		90,000	83,109	6,891	複合機 AED
手数料	25,000		25,000	23,200	1,800	介護予防事業者更新 国保連電子請求
地域協力費	0		0	0	0	なし
その他	100,000		100,000	86,628	13,372	福利厚生 FAX修理
事業費	1,249,000	0	1,249,000	443,047	805,953	
協力医	231,000		231,000	231,000	0	予算:指定額
指定管理料充自主事業(包括)	560,000		560,000	30,161	529,839	大岡ケアマネ交流会
指定管理料充当事業(介護予防)	149,000		149,000	148,569	431	予算:指定額
指定管理料充自主事業(生活支援)	309,000		309,000	33,317	275,683	予算:指定額
管理費	433,623	0	433,623	1,270,865	△ 837,242	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算:指定額
光熱水費	170,000	0	170,000	428,430	△ 258,430	電気 ガス 水道
電気料金	30,000		30,000	80,000	△ 50,000	
ガス料金	40,000		40,000	120,000	△ 80,000	
水道料金	100,000		100,000	228,430	△ 128,430	
清掃費	80,000		80,000	148,847	△ 68,847	館内清掃 外周清掃
修繕費	30,623		30,623	30,623	0	予算:指定額
機械警備費	5,000		5,000	12,912	△ 7,912	館内機械警備
設備保全費	29,000	0	29,000	58,685	△ 29,685	
空調衛生設備保守	10,000		10,000	13,680	△ 3,680	設備点検 フロン排出規制法簡易点検
消防設備保守	1,000		1,000	1,076	△ 76	消防設備点検
電気設備保守	5,000		5,000	6,148	△ 1,148	自家用電気工作物
害虫駆除清掃保守	3,000		3,000	5,226	△ 2,226	害虫駆除
駐車場設備保全費	0		0	0	0	なし
その他保全費	10,000		10,000	32,555	△ 22,555	エレベーター保守点検 自動ドア保守点検
共益費	10,000		10,000	15,370	△ 5,370	植栽刈込 除草
その他	109,000		109,000	575,998	△ 466,998	一般廃棄物収集 レジオネラ菌検査
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他()			0	0	0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	
当該施設分			0	0	0	
二一ス対応費			0	0	0	
支出合計	33,739,623	0	33,739,623	38,253,206	△ 4,513,583	
差引	0	0	0	△ 4,467,583	4,467,583	

自主事業費収入	1,018,000			0		予算:指定管理料を含む
自主事業費支出	1,018,000			212,047		ケアマネ交流会 大岡はらっぱ脳トレ会 地域ケア
自主事業収支	0			△ 212,047		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0			0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出	0			0		使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0			0		

平成 29年度 地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市大岡地域ケアプラザ

平成29年4月1日～平成30年3月31日
(単位:千円)

	科目	介護予防支援	居宅介護支援	通所介護	予防通所介護・ 第1号通所介護
		収入	介護保険収入	2,736	14,720
その他	7136		300	0	0
介護予防ケアマネジメント費	7,136		0	0	0
事業・負担金収入	0		0	0	0
認定調査費	0		300	0	0
	0		0	0	0
	0		0	0	0
その他	0		0	0	0
収入合計(A)	9872		15020	91500	1000
支出	人件費		800	13,300	65,561
	事務費	0	950	4,400	100
	事業費	0	0	1,650	200
	管理費	0	0	13,500	150
	その他	4260	19	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0
	消費税	0	19	0	0
	介護予防プラン委託料	4,260	0	0	0
		0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
支出合計(B)	5060	14269	85111	1950	
収支 (A) - (B)		4812	751	6389	-950

平成29年度 自主事業報告書

横浜市大岡地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
月曜サロン 1!2!4! (新規事業) (共催事業)	午前からお昼の時間帯まで地域の方が気軽に集まれる場所、フリースペースとして部屋を開放。自主的活動の「場」とする。午後は高齢者対象で脳トレ・口腔体操・健康体操をそれぞれの週に入れ、介護予防を促進する。ケアプラザとボランティア自主グループとの共催。	原則毎月第1・2・4 月曜日 11:00~14:00 〔年36回〕

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大岡川ふれあい サロン (共催事業)	介護予防を目的として、本大岡地区社協と共催。ボランティアの協力のもと、ケアプラザまで遠い方でも身近な場所で定期的に集い、体操、食事、レクリエーションを出来るよう、町内会館を利用して継続的に開催。	原則毎月第2金曜日 11:00~14:00 (8・2月 休み) 〔年10回〕

事業名	目的・内容	実施時期・回数
サンサンクラブ 体操教室	知的障がいを持つ小学生の余暇活動を支援する目的で、みんなで音楽に合わせて体を動かしたり、遊びの要素を取り入れた体操教室。教室の始まる前の時間を使って早くに自由にお絵かきや粘土などのレクリエーションの他、夏休みやクリスマスのレクリエーション等イベント開催も開催。保護者においては教室の時間を利用し、学年を超えて保護者同士の交流、情報交換の場所を提供。必要に応じ勉強会も行う。	6月~翌3月 原則第1・3水曜日 15:00~フリース ペース 15:30~16:30体 操 〔全17回〕

事業名	目的・内容	実施時期・回数
マタニティ ヨガ教室	出産を迎える妊婦さんの健康維持と社会的な孤立を解消するためにヨガのほか助産師による相談や仲間作りを促すお話の時間も設ける。安心して出産に望める環境づくりを支援し虐待の予防を目指す。体操の他に、今までの卒業生を交え出産の体験談など交流も行う。	5月~翌3月 第1・3木曜日 10:00~11:30 年3クール (1クール 5回)

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
マタニティ ヨガ教室同窓会	ヨガ教室の卒業生が出産を終えた後、1回集まって同窓会を行う。同じ時期に近場に住む妊婦同士がヨガ教室で仲間となり、出産を通して地域での協力し合う同志を確認し合う。また、ケアプラザにおける「子育て事業」に対する意見やアイディアを出してもらい、出産後もケアプラザを通して地域参加できる仕組みを作る。	年3回・不定期

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おーおか通信（広 報紙）	本大岡・井土ヶ谷の両町内会協力のもと、約1200部を配布。ケアプラザの様子や介護保険等福祉の情報の提供を行う。さらにケアプラザからの情報発信源として、地域の情報も盛り込む。	年4回発行

事業名	目的・内容	実施時期・回数
にこにこサンデー	公的な場所で安心して遊べる「場」の提供と、父子の交流を図る。 若い世代へのケアプラザの周知も行う。	原則毎月第1日曜日 13:30～16:00 (月1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマス トーンチャイムコ ンサート (共催事業)	普段ケアプラザを利用している団体や個人、ボランティアの方を始め、近隣の福祉施設利用者の方とともにクリスマスを愉しむ企画。 日頃同じ場所を利用していてもつながりがない人たちが、顔を合わせ交流を深める。	12月 1回

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア 感謝会	日頃よりケアプラザで活動していただいているボランティアに感謝会を行う。また、ボランティア同士が顔見知りの関係になってもらい、新しいつながりを築く場にする。	2月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男性体操教室	日頃、外出の機会が少なく足腰に自信のない方向けの介護予防体操教室。男女を問わず募集すると女性が集まりやすく、男性の参加が減ってしまうため、男性限定で行う。	原則毎月 第1、3金曜日 10:00～11:30 (全24回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
3館合同納涼祭	大岡健康プラザ（大岡地域ケアプラザ・大岡地区センター・南スポーツセンター）にて様々な催しを企画運営。地域の子どもから大人まで楽しめる3施設合同の納涼会。	8月 1回

平成29年度 自主事業収支報告書

施設名 **大岡地域ケアプラザ**

事業名	①主な対象者 ②参加人数 ③一人当たり参加費	自主事業決算額							
		総経費	収入			支出			
			指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
月曜サロン1!2!4! (新規事業) (共催事業)	①原則65歳以上	23,011	地活	23,011	0	0	0	0	23,011
	②1047		包括	0	0	0	0	0	0
	③100		生活	0	0	0	0	0	0
サンサンクラブ体操教室	①知的障がいのある小学児童	164,947	地活	136,947	28,000	0	133,000	0	31,947
	②344		包括	0	0	0	0	0	0
	③200		生活	0	0	0	0	0	0
マタニティヨガ教室	①区内在住妊婦	124,276	地活	47,776	76,500	0	120,000	0	4276
	②320		包括	0	0	0	0	0	0
	③1500(5回分)		生活	0	0	0	0	0	0
マタニティヨガ同窓会	①マタニティ教室卒業生	18,000	地活	18,000	0	0	18,000	0	0
	②87		包括	0	0	0	0	0	0
	③なし		生活	0	0	0	0	0	0
おーおか通信	①地域全般	19,864	地活	19,864	0	0	0	0	19,864
	②各町回覧板		包括	0	0	0	0	0	0
	③なし		生活	0	0	0	0	0	0
にこにこサンデー	①未就園児親子	6,720	地活	6,720	0	0	0	0	6,720
	②73		包括	0	0	0	0	0	0
	③なし		生活	0	0	0	0	0	0
ボランティア感謝会	①地域全般	51,412	地活	51,412	0	0	0	756	50,656
	②64		包括	0	0	0	0	0	0
	③なし		生活	0	0	0	0	0	0
男性体操教室	①原則65歳以上男性限定	242,754	地活	126,254	116,500	0	240,000	0	2,754
	②243		包括	0	0	0	0	0	0
	③500		生活	0	0	0	0	0	0
3館合同納涼祭	①地域全般	9,558	地活	9,558	0	0	0	0	9,558
	②400		包括	0	0	0	0	0	0
	③なし		生活	0	0	0	0	0	0
		660,542		439,542	221,000	0	511,000	756	148,786

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業収支報告書

施設名 **大岡地域ケアプラザ**

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
大岡川ふれあいサロン (共催事業)	①原則65歳以上	0	地活	0	0	0	0	0	0
	②484		包括	0	0	0	0	0	0
	③600		生活	0	0	0	0	0	0
クリスマス トーンチャイム コンサート (共催事業)	①地域全般	0	地活	0	0	0	0	0	0
	②69		包括	0	0	0	0	0	0
	③100		生活	0	0	0	0	0	0
出張相談	①地域全般	27,738	地活	0	0	0	0	0	0
	②48		包括	27,738	0	0	0	0	27,738
	③なし		生活	0	0	0	0	0	0
大岡ケアマネ交流会	①民生委員・ケアマネジャー	2,423	地活	0	0	0	0	0	0
	②35		包括	2,423	0	0	0	0	2,423
	③なし		生活	0	0	0	0	0	0
		30,161		30,161	0	0	0	0	30,161

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業収支報告書

施設名 **大岡地域ケアプラザ**

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
ボランティアカレッジ (全3回)	①地域全般	30,000	地活	0	0	0	0	0	0
	②30		包括	0	0	0	0	0	0
	③なし		生活	30,000	0	0	0	0	30,000
地域ケア会議	①地域全般	3,317	地活	0	0	0	0	0	0
	②48		包括	0	0	0	0	0	0
	③なし		生活	3,317	0	0	0	0	3,317
		33,317		33,317	0	0	0	0	33,317

事業ごとに別紙に記載してください。